

令和8年度
第3回企画展

ふるさとの文化人

能面師 清水和夫の作品と生涯 ～白寿の挑戦～



撮影 高橋和幸 (PACO STUDIO)

令和8年 10/23(金) ▶ 12/16(水)

■休館日 木曜日 ■開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)



ミ ュ ゼ /
Musée

中之条町 歴史と民俗の博物館
Nakanojo Museum of Folk and History

〒377-0424 群馬県吾妻郡中之条町大字中之条町947-1

TEL 0279-75-1922 URL <https://www.town.nakanojo.gunma.jp/site/myuze/>

■観覧料 一般200円(160円) 小中学生100円(80円)

※()内は20名以上の団体料金

※障がい者手帳等をお持ちの方と、その付き添いの方1名は無料



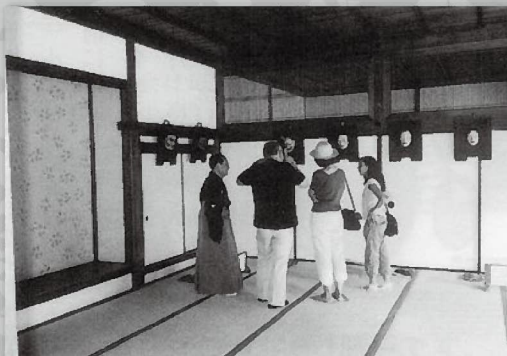
ふるさとの文化人 能面師・清水和夫の作品と生涯 “白寿の挑戦”



清水和夫は1927年(昭和2年)1月4日群馬県吾妻郡中之条町の老舗和菓子店「一松屋」に生まれた。中之条尋常小学校、旧制前橋中学校、旧制都立航空高等学校、東京工業大学を卒業。新日本製鐵株式会社(現日本製鉄)のエンジニアとして活躍し、多摩鋼管工業株式会社役員を歴任した。在職中の50歳の時に、日本の伝統芸能の継承に携わりたいと一念発起し能楽の面打ちを志した。56歳で淡交舎・橋岡一路氏に出会い師事した。10年後に退舎して独立したのち、群馬県前橋市などで精力的に個展を開催した。また、米国フィラデルフィア「松風荘」50周年記念の能面展(2004年)などに出品するなど、国内外でその作品は高く評価されている。

2026年7月には横浜能楽堂における五流派勢揃いの舞台上「黒髭」が使用された。白寿(99歳)を迎えて、なお自ら面打ちと向き合い、一般市民の制作指導も行っている。今回の展示会では80余面を紹介するとともに、その製作過程や使用した型紙や道具なども展示してその偉業を振り返る。

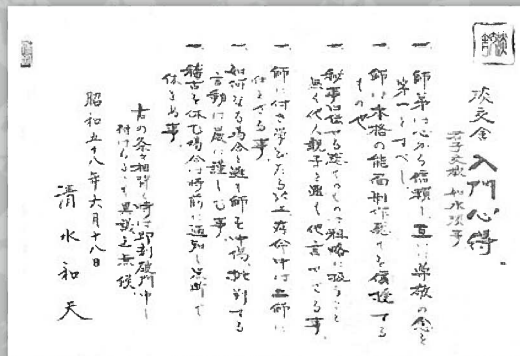
作者近影(74歳) 新日鐵OB会会報誌「談話室だより」第56号(2001年)より



米国フィラデルフィア「能面展」(2004年)
解説する作者(右側)、書院に20面の作品が展示された



能面展の紹介記事(2004年)
現地新聞の紹介記事



淡交舎 入門心得(1983年) 淡交舎・橋岡一路
(1931~2023)に56歳で入門し10年後に退舎した



面打ち平房 横浜市旭区の工房で技を磨いた

展 示 構 成

1. 清水和夫の白寿の挑戦
2. 面に命が宿る時～面打ちの制作過程～
3. 作品展示：能面の技と美～多様な表情変化の魅力～(一部展示替えあり)
4. 映像：「横浜能楽堂の記念公演」(2026年7月4日撮影)ほか

主な展示作品

- | | | | | | |
|------|-----|-------|-----|------|-------|
| ・小面 | ・深井 | ・女増髪 | ・蟬丸 | ・翁 | ・赤般若 |
| ・若女 | ・曲見 | ・童子 | ・平太 | ・三番叟 | ・白般若 |
| ・節木増 | ・姥 | ・小喝食 | ・中将 | ・猩々 | ・癡見愚尉 |
| ・孫次郎 | ・小町 | ・十六 | ・瘦男 | ・大癡見 | ・蛇 |
| ・増女 | ・泥顔 | ・十六中将 | ・小尉 | ・小癡見 | ほか多数 |

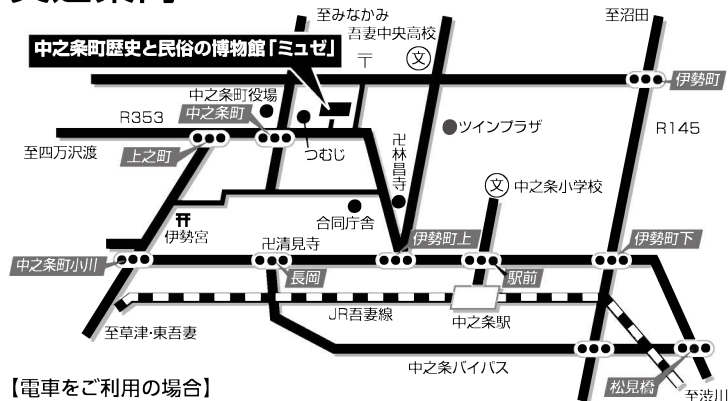
関連イベント 講演会

能楽師が語るオモテとウラのお話し

日 時 11月15日(日)10時～11時30分
会 場 中之条町ツインプラザ大会議室
講 師 今井基先生(シテ方宝生流能楽師)
内 容 能楽の基本と奥深さを、実技を交えて解説します。
能面装着体験(希望者若干名)も行います。
定 員 先着80名(無料、要予約)
申込み 博物館「ミュゼ」☎0279-75-1922
(受付開始10月13日(火)10:00より)
お問合わせ・予約は博物館「ミュゼ」☎0279-75-1922
※詳しくは「ミュゼ」公式ホームページをご覧ください

次回の
企画展
(予定) 令和8年度第4回企画展
「ひなまつり展&昭和のくらしと道具展」
期 間 令和9年2月6日(日)～3月14日(日)

交通案内



【電車をご利用の場合】
・JR吾妻線中之条駅から徒歩約15分
・中之条駅から関越交通バス(四万温泉行または沢渡温泉行)約5分、「博物館前」下車
【車をご利用の場合】
・関越自動車道 渋川伊香保ICから約40分(駐車場 約20台)